

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】

当館におけるレミマゾラムを用いた消化管内視鏡検査の鎮静に関する検討
Sedation for Gastrointestinal Endoscopy Using Remimazolam at Our Institution

【研究対象者】

当施設で 2024 年 9 月から 2025 年 1 月までの半年間で、レミマゾラムを使用して消化管内視鏡を受けた症例を後ろ向きに調査する

【利用している検体・診療情報等の項目】

性別、年齢、既往歴、内服歴、内視鏡データ（内視鏡の種類、検査時間）、レミマゾラム使用量、レミマゾラム追加投与回数、薬剤拮抗薬使用の有無、検査終了から覚醒までの時間、副作用評価（血圧、脈拍、酸素化、意識レベルなど）、使用後の経過

【利用の目的】

これまで使用したレミマゾラムの有効性と安全性を評価し、今後の課題を明確にすることを目的に本研究を実施する。

【研究について】

遺伝子解析研究 （有 ☒ 無 ☐)
営利企業との共同 （有 ☒ 無 ☐)

【利用期間】

承認後～2025 年 6 月（予定）

【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】

研 究 責 任 者：消化器内科 富永 直之

問い合わせ担当者：消化器内科 富永 直之

対 応 可 能 時 間：平日 9 時 ～ 16 時

電 話 ：0952-24-2171（代表）

E メール：rinscho@koseikan.jp（臨床試験推進部）